

日刊



The Daily MANILA SHIMBUN

Since 1992

編集 発行  
STEP JP PRINTING SERVICE, Inc.  
Rm 11-3, 11/F VGP Center,  
6772 Ayala Ave., Makati City  
Tel. +(63)2-5310-3429  
<https://www.manila-shimbun.com>

月刊(げっかん)

まにら  
子ども  
新聞



たいいくさい  
体育祭から見える  
文化の違い

ぶんか ちが  
文化の違い

# 同じ？違う？

## フィリピンと日本の体育祭

皆(みな)さん、お久(ひさ)しぶりです！今回(こんかい)の記事(きじ)は、「フィリピンと日本(にほん)の体育祭(たいいくさい)の違い(ちが)い」です。日本(にほん)からフィリピンに転校(てんこう)してきた私(わたし)が、両方(りょうほう)の体育祭(たいいくさい)を体験(たいけん)した(し)て、思(おも)ったことや、考(かん)えたことについて話(はな)していきたくです。フィリピンの体育祭(たいいくさい)も、バレーボールやバスケットボールなどの競技(きぎょう)があり、チアダンスのようなフィールドデモがあり、綱引(つなひ)や障害物(しょうがいぶつ)レースのようなゲームがあるところなど、日本(にほん)と似(に)ている所(ところ)も、全然(ぜんぜん)違(ちが)っても、全然(ぜんぜん)あっても、最初(さいしょ)の年(とし)は、びっくりしました。

まず、1(ひと)つ目(め)の違(ちが)いは、フィリピンでは、幼稚園(ようちえん)から高校生(こうせい)まで、みんな一緒(いっしょ)に体育祭(たいいくさい)を行います。日本(にほん)では、幼稚園(ようちえん)、小学校(しょうがっこう)、中学校(ちゅうがっこう)、高校(こうこう)まで、各々(それぞれ)の学校(がっこう)で、自分(自分)のクラスや学年(がくねん)の垣根(かきね)を越(こ)えて、チームのために頑張(がんば)ります。フィリピンでは、幼稚園(ようちえん)と小学校(しょうがっこう)の間(あいだ)に、各々(それぞれ)の学校(がっこう)で、自分(自分)のクラスや学年(がくねん)の垣根(かきね)を越(こ)えて、チームのために頑張(がんば)ります。

高校生(こうせい)は、縦割(たてわり)で、チーム分(わ)けがされているので、チームごとに決(き)まっています。フィリピンでは、縦割(たてわり)で、チーム分(わ)けがされているので、チームごとに決(き)まっています。フィリピンでは、縦割(たてわり)で、チーム分(わ)けがされているので、チームごとに決(き)まっています。

まず、本番(ほんばん)が近(ちか)づくにつれて、授業(じゅぎょう)の時間(じかん)が、だんだん短(みじか)くなっていきます。フィリピンでは、授業(じゅぎょう)の時間(じかん)が、だんだん短(みじか)くなっていきます。フィリピンでは、授業(じゅぎょう)の時間(じかん)が、だんだん短(みじか)くなっていきます。



私(わたし)たちのチーム、「真紅(しんく)の刃(やいば)」

ほん)の学校(がっこう)では、そういふのはあまり良(よ)くないらしいです。フィリピンでは、授業(じゅぎょう)の時間(じかん)が、だんだん短(みじか)くなっていきます。フィリピンでは、授業(じゅぎょう)の時間(じかん)が、だんだん短(みじか)くなっていきます。

い)の記事(きじ)は、どうだったでしょうか？フィリピンと日本(にほん)の体育祭(たいいくさい)の違い(ちが)い、ちょっとずついぶさか、でも、みなさんが、少(す)こしもフィリピンの体育祭(たいいくさい)に興味(きょうみ)を持(も)つてくれたら嬉(うれ)しいです！(子(こ)ども編集長(へんしゅうちやう)渡邊(わたなべ)シンリツシユ

まにら子ども新聞は、  
こんな新聞です

日本(にほん)とフィリピンにいる小学生(しょうがくせい)と中学生(ちゅうがくせい)、保護者(ほごしや)の方(かた)、日本語(にほんご)を勉強(べんきやう)している外国(がいこく)の人(ひと)に読(よ)んでもらいたいの、ほとんどは中学校(ちゅうがっこう)までに習(なら)う漢字(かんじ)と、小学校(しょうがっこう)低学年(ていがくねん)でも読(よ)めるように、読(よ)み仮名(かな)をつけています。

子(こ)ども新聞(しんぶん)編集部(へんしゅうぶ)のわたしが通(かよ)っていた日本(にほん)の高校(こうこう)では、男女(だんなしよ)の問(と)わす全員(ぜんいん)が浴衣(ゆかた)を着(き)て、日本(にほん)の伝統的(でんとうてき)な踊(おど)りや披露(ひろう)するプログラムもありました。すべての高校(こうこう)でやるわけではありませんが、地域(ちいき)や学校(がっこう)によつて特色(とくしよく)があつて、体育祭(たいいくさい)でも「日本(にほん)の文化(ぶんか)」を感じ(かん)じられる瞬間(しゅんかん)があります。一方(いっぽう)、今回(こんかい)のシンリツシユは、フィリピンではフィールドデモがあつた



高校(こうこう)の体育祭(たいいくさい)で浴衣(ゆかた)を着(き)たときのしゃん

り、M.r. & M.s. があつたり、と体育祭(たいいくさい)ひとつをとつてもそれぞれの国(くに)の文化(ぶんか)や慣習(かんしゅう)が垣間(かきま)見(み)えて、おもしろいですね。(編集部(へんしゅうぶ)田中(たなか)希乃花(ののか))

バレーボール男子世界選手権

2025に行<sup>い</sup>ってみた！

9月12日(金)から28日(日)まで、フィリピン・マニラで「バレーボール男子世界選手権」(だんしせかいせんしゅけん)2025」が開(ひら)かれていきます。世界中(せかいじゅう)から強(つよ)いチームが集(あつ)まるこの大会(たいかい)を見(み)よう、わたしたちは9月15日、日本(にほん)対(たい)カナダ戦(せん)を観戦(かんせん)するため、ケソン市(し)のスマート・アラネタ・コロシウムに行(い)きました。

▶試合前(しあいまえ)から高(たか)まる期待感(きたいかん) るのだと実感(じっかん)しました。

▶フィリピンらしい演出  
(えんしゅつ)と参加型(さんかがた)イベント

で熱気(ねつき)につつまれていました。日本人(にほんじん)サポーター、そして地元(じもと)フリピンの観客(かんきゃく)のすがたも目立(めだ)ちました。試合前(しあいまえ)の選手入場(せんしゅにゅうじょう)で日本(にほん)チームがコートに出てくると、観客席(かんきゃくせき)「ジャン・パン！」という大(おお)きな歓声(かんせい)があり、フリップにいないが日本代表(にほんだいひょう)の人氣(にんき)を強(つよ)く感(かん)じました。続(つづ)いて国歌(こっか)が演奏(えんそう)されると会場(かいじょう)はしずまり返(かえ)り、緊張感(きんちょうかん)がただよいました。いよいよ世界大会(せかいたいかい)の戦(いっせん)がはじま

セット間(かん)の休(やす)み時間(じかん)には、ミナナオ地方(ちほう)の伝統音楽(でんとうおんがく)に合(あ)わせたダンスがひろうされました。カラフルな民族衣装(みんぞくいしょう)を着(き)たダンサーたちが太鼓(たいこ)や弦楽器(げんがき)「フリップ文化(ぶんか)」を感じる時間(じかん)になりました。さらに観客(かんきゃく)をまきこむイベントもたくさんありました。大型(おおかた)スクリーンに観客(かんきゃく)がうつし出(だ)されると、マイクを渡(わた)されてカラオケを熱唱(ねっしょう)する人や、英語(えいご)のポツポツクを歌(うた)う外国人観光客(がいこくじん

かんこうきゃく) もいて、会場(かいじょう)(全体(ぜんたい)げんたい)が手拍子(てびょうし)と大(おお)おきな声(こえ)でこたえていました。

▶日本(にほん)とカナダ、激戦(げきせん)の行方(ゆくえ)

試合(しあい)はさい  
しよからカナダがリード  
し、第1セットを25対(た  
い)22で先取(せんしゅ)。  
第2セットははじめから点  
数(てんすう)がならび、

が決(き)まるたびに観客席(かんきやくせき)から大(おお)きな拍手(はくしゅ)と歓声(かんせい)がひびきました。しかし最後(さいご)は23対25で惜(お)しくも落(お)としてしまいました。勝負(しょうぶ)のかかった第3セットも日本(にほん)は勇(い)ましく挑戦(ちようせん)し、一時(いちじ)は逆転(ぎゃくてん)のチャンスをつかみましたが、さいごは22対25でカナダに押(お)し切(き)られました。結果(けっか)はストレート負(まけ)でこれぞ日本(にほん)の予選敗退(よせんばいたい)はいた(い)いました。

▶会場（かいじょう）をつつむ熱狂（ねつきよう）と日本（にほん）への声援（せいえん）（いえん）

試合(しあい)には負(ま)けましたが、会場(かいじょう)には「ニッポン！」と

ファイリピンの会社で  
おこなわれる「おはらい」

フィリピンでは、会社（かいしゃ）や学校（がっこう）などで「おはらい」をすることがあります。これは、そこで働（はたら）く人や集（あつ）まる人が、健康（けんこう）で安全（あんぜん）にすごせるように、神（かみ）さまにお祈（いの）りをささげる行事（ぎょうじ）です。

フィリピンの人びとの多（おほ）くは、キリスト教（きょう）の「カトリック」という宗派（しゅうは）を信仰（しんこう）しています。カトリックでは、日曜日（にちようび）に礼拝（れいはい）をしたり、特別（とくべつ）な行事（ぎょうじ）

をきて会社（かいしゃ）に来（き）ました。まずは礼拝（れいはい）です。社員（しゃいいん）ひとりひとりに小（ちい）さなろうそくが配（くば）られ、みんなが手（て）に持（も）って火（ひ）をともしました。部屋（へや）の明（あか）かりを少（すこ）し落（お）とすと、たくさんのお光（ひ）がゆらゆらと聖（しんせい）な雰囲気（ふんいき）になりました。その中（なか）で司祭（しさい）の方が聖書（せいしょ）を読（よ）み上（あ）げ、みんなで静（しず）かに耳（みみ）をかたむけました。

日本（にほん）を応援（おうえん）する声（こえ）が  
ひびきわたる、得点（とくてん）（とくとん）  
が入（はい）るたび  
に観客席（かんきやくせき）は  
大（おお）きく盛（も）り上（あ）がりました。地  
元（じもと）フィリピン  
の観客（かんきやく）も一緒（いっしょ）に日本（にほん）  
を応援（おうえん）してく  
れて、国境（こくきょう）（こっきょう）  
をこえた一体感（いったい

かん）を感じ（かん）じました。敗戦（はいせん）のくやしさをこえて、世界大会（せかいたいかい）ならで（せかいたいかい）のは熱狂（ねつきよう）と交流（こうりゆう）を体験（たいけん）（たいけん）できたことは、とても大切（たいせつ）な思（おも）い出（で）になりました。（編集部（へんしゅうぶ）しゅうぶ）松鶴（まつづつ）る）れいら



おはらいの様子（ようす）

つきにおはらいです。司祭(しさい)の方は聖水(せいすい)を手にて、すくい、わたしたちにふりかけました。聖水(せいすい)は特別(とくべつ)なお祈(いの)りをごめた水(みず)で、体(からだ)や心(こころ)を清(きよ)める意味(いみ)があります。そのあと、会社(かいしゃ)の中(なか)をまわり、机(つくえ)やドア、壁(かべ)などにも聖水(せいすい)をかけて清(きよ)めていきました。最後(さいご)には、社員(しゃいん)が、いっせいに、お金(かね)を投(な)げる瞬間(しゅんかん)がありました。小(ちい)さいコインが床(ゆか)に当(あ)たって「カランカラン」と音(おと)をたて、しんみりしていた空気(くうき)が、いっきにぎやかになりました。これは「会社(かいしゃ)」か

ご存知ですか？ マニラやフィリピンの古い記事を探したい…。そんなときに便利なのが、

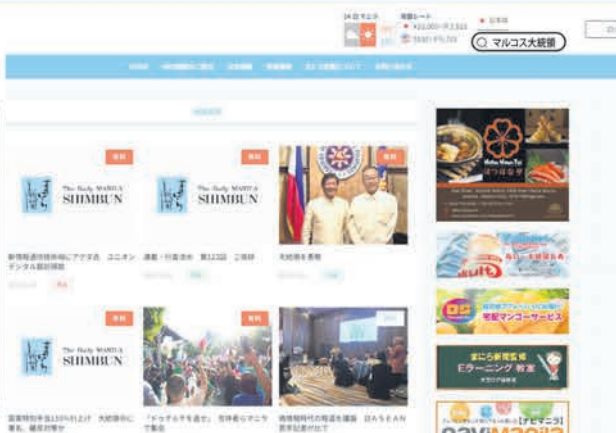


**「まにら新聞ウェブ」のチケットサービスです！**

1記事が  
116円

これまでは古い新聞をめくりながらの過去記事探しをしていましたが、ネット上でいとも簡単に見る事が出来ます。

- ▶ これまでの**マルコス大統領に関するニュース**を拾いたい、  
そんなときには「まにら新聞ウェブ」にアクセス、  
⇒ <https://www.manila-shimbun.com/>
- ▶ 「**検索ワードを入力**」に「**マルコス大統領**」と入れます。  
まにら新聞のデータベースで
- ▶ **マルコス大統領に関する記事**がヒットします。



▶ タイトルの一覧が表示されますので、そこから希望の記事をチケットを使って閲覧ができます。

※チケットは、全ての検索記事の中から選びいただいた、1つの記事に対してチケット1枚をご使用いただけます。なお、チケット購読の有効期限は、購入日から6か月間です。期限を過ぎると未使用チケットが無効となりますのでご注意ください。※また、チケットで購入した記事の間読期限も、チケット使用日から6ヶ月間となりますのでご注意ください。

※お支払いの上最上部の「ウェブ購読」をクリックして手続きをお進めください。

※チケットサービスでのお支払はクレジットカード決済のみとなります。

1口(チケット10枚)で1,160円

いしゃ）がもつと豊（ゆた）かになりますように」「みんなが安心（あんしん）して暮（く）らせますように」という願（ねが）いをこめた習（なら）わしです。

日本(にほん)でも神社(じんじや)でお祓(はら)いをする(する)ことがありますが、ろうそく(ろうそく)を持(も)つて礼拝(れいはい)をしたり、お金(かね)を投(な)げ

たりするのはフィリピンならではのやり方（かた）です。行事（ぎょうじ）がおわったあと、会社（かいしゃ）全体（ぜんたい）がすっきりとしたように感

(かん) じられ、みんなの  
 気持(きも) ちもひとつに  
 なったようでした。(編集  
 部(へんしゅうぶ) 松鶴  
 (まつづる) れいら)

わくわく！1泊2日

い  
っ  
ぱ  
く  
ふ  
っ  
か

プエルトガレラの旅

たび

んない）してくれました。

みなさんは、マニラから行(い)ける人(ひと)気(き)にんき)のリゾート「プエルトガレラ」を知(し)って  
いますか? まにら子(こ)ども新聞(しんぶん)編  
集部(へんしゅうぶ)のわたしは週末(しゅう  
まつ)を使(つか)って、金曜日(きんようび)の  
朝(あさ)に出発(しゅっぱつ)し、日曜日(にち  
ようび)の夜(よる)に帰(かえ)る1泊2日(いっ  
ぱくふつか)の小旅行(しょうりょこう)をしてき  
ました。今回(こんかい)はその旅(たび)の思(おも  
い)出(で)を振(ふ)り返(かえ)ってみます。

▶1日目（いちにちめ）  
さっそく着替（きが）えて向（む）かったのはホワイトビーチ。海（うみ）は透（す）き通（とお）って、いて本当（ほんとう）にきれいでした。砂（すな）で作（つく）られた大（おお）きなお城（しろ）があり、それはまるでアートのようで、プエルトガレラのシンボルとなっていました。

しました。約（やく）3時  
間（じかん）で、100ペソ  
のツアーでしたが、大満  
足（だいまんぞく）でし  
た。帰（かえ）りの船（ふ  
ね）は波（なみ）が強（つ）  
よく、船（ふね）が大（お）  
おきく揺（ゆ）れて水（み  
ず）しぶきに何度（なんど）  
も打（う）たれるようにな  
る満点（まんてん）の体  
験（たいけん）もしまし

た。小（ちい）さな船（ふね）だったので転覆（てんぷく）してしまわないかドキドキでしたが無事（ぶじ）に出発（しゅっぱつ）した地点（ちてん）（ちてん）まで帰（かえ）ってこれました

を撮(と)ったり、ヘナタ  
トウを入(い)れたりし  
て遊(あそ)びました。さ  
らに7時半(じはん)ごろ  
から迫(せま)り満(み)ち  
まんでん)のファイヤ  
ーショウも始(はじ)まり  
ピーチは一日中(いちにちじゅう)

う帰（かえ）りの船（ふね）は台風（たいふう）の影（かげ）響（ひび）（えいきょう）で大（おお）きく揺（ゆ）れ、スリル満（まん）点（てん）（まんでん）の帰路（きろ）（きろ）になりました。時（とき）には台風（たいふう）で船（ふね）が欠航（けっかう）（けっかう）するので、旅行（りょこう）するときは注意（ちゅうい）が必要（ひつよう）です。

すごく楽(たの)しかっ  
た! また必(かなら)ず  
行(い)きたいです。み  
さんはプエルトガレラに  
(い)ったことがあります  
か? もしまだなら、ちよ  
と特別(とくべつ)な休日  
(きゆうじつ)を体験(たい  
けん)しにぜひ行(い)っ  
てみてください! (編集部  
(へんしゅうぶ) 田中(た  
なか) 希乃花(ののか))

---

た。小（ちい）さな船（ふね）だったので転覆（てんぷく）してしまわないかドキドキでしたが無事（ぶじ）に出発（しゅっぱつ）した地点（ちてん）（ちてん）まで帰（かえ）ってこれました

を撮(と)ったり、ヘナタ  
トウを入(い)れたりし  
て遊(あそ)びました。さ  
らに7時半(じはん)ごろ  
から迫(せま)り満(み)ち  
まんでん)のファイヤ  
ーショウも始(はじ)まり  
ピーチは一日中(いちにちじゅう)

う帰（かえ）りの船（ふね）は台風（たいふう）の影（かげ）響（ひび）（えいきょう）で大（おお）きく揺（ゆ）れ、スリル満（まん）点（てん）（まんでん）の帰路（きろ）（きろ）になりました。時（とき）には台風（たいふう）で船（ふね）が欠航（けっかう）（けっかう）するので、旅行（りょこう）するときは注意（ちゅうい）が必要（ひつよう）です。

すごく楽(たの)しかっ  
た! また必(かなら)ず  
行(い)きたいです。み  
さんはプエルトガレラに  
(い)ったことがあります  
か? もしまだなら、ちよ  
と特別(とくべつ)な休日  
(きゆうじつ)を体験(たい  
けん)しにぜひ行(い)っ  
てみてください! (編集部  
(へんしゅうぶ) 田中(た  
なか) 希乃花(ののか))



# アテネオ大学で

## 日本語を学ぶ学生と交流



▲アテネオ大学(だいがく)の大学生(だいがくせい)とグループで撮(と)った写真(しゃしん)

こんげつ、アテネオ・デ・マニラ大学(だいがく)の日本語(にほんご)の授業(じゅぎょう)にゲストとして参加(さんか)しました。授業(じゅぎょう)では、学生(がくせい)が5〜6人(にん)ずつのグループに分(わ)かれ、各(かく)グループに1人(ひとり)ずつ日本人(にほんじん)(ゲスト)が加(くわ)わる形(かたち)で行(おこな)われました。私(わたし)もそのうちの1グループに入(はい)り、学生(がくせい)のみなさんと一緒(いっしょ)に日本語(にほんご)で会話(かいわ)を楽(たの)しみました。

今回(こんかい)の授業(じゅぎょう)のテーマは「自己紹介(じこしょうかい)」でした。名前(なまえ)、年齢(ねんれい)、職業(しよくぎょう)、専攻(せんこう)、出身地(しゅっしんち)などについて質問(しつもん)し合(あ)う内容(ないよう)で、学生(がくせい)たちは事前(じぜん)に日本語(にほんご)の表現(ひょうげん)(ひょうげん)を練習(れんしゅう)してきたようでした。たとえば、「私(わたし)は経済学(けいぎがく)を専攻(せんこう)しています」「日本(にっぽん)の東京(とうきょう)とうきょうに行(い)ったことがあります」と、しっかりと日本語(にほんご)で話(はな)していました。とても感心(かんしん)しました。

日本語(にほんご)にはひらがな・カタカナ・漢字(かんじ)の3種類(しゆるい)の文字(もじ)を使(つか)うため、学(まな)ぶのが難(むずか)しい言語(げんご)ですが、学生(がくせい)たちはひらがな・カタカナや簡単(かんたん)な漢字(かんじ)も使(つか)ってノートを取(と)って、学(まな)ぶ姿勢(しせい)が本当(ほんとう)に熱心(ねっしん)でした。また、日本(にっぽん)の文化(ぶんか)が大好(だいこう)だ、という学生(がくせい)が多(おほ)く、「す

しが一番(いちばん)好き(すき)です」「鬼滅(きめつ)の刃(やいば)の映画(えいが)」「京都(きょうと)きょうと」など、さまざま話(はな)した。自分(じぶん)の国(くに)の文化(ぶんか)に興味(きょうみ)を持(も)つてくれることや、母国語(ぼこくご)を一生懸命(いっしょうけんめい)に学(まな)んでくれることは、とても嬉(うれ)しく、日本人(にほんじん)として誇(ほこ)らしい気持ち(きもち)になりました。

フィリピン(フィリピン)の大学(だいがく)で、私(わたし)と同じ(おな)じくらの年齢(ねんれい)の学生(がくせい)と一緒(いっしょ)に勉強(べんきょう)するのは初(はじ)めてでしたが、みんな優(やさ)しくフレンドリーで、すぐに打(う)ち解(か)けると、話(はな)すことができました。授業(じゅぎょう)が終(お)わるころには、「また会(あ)いたい」「次(つぎ)は日本語(にほんご)でゲームをしよう」と声(こえ)を掛(か)けてくれて、とても温(あたた)かかったです。(編集部(へんしゅうぶ) 松鶴(まつづる) れいら)

## みんなの

## 「知りたい!」を

## 教えて下さい。

この新聞(しんぶん)で取(と)り上(あ)げたいこと、知(し)りたいこと、調(しら)べたいこと、あつたら教(おし)えて下(くだ)さい。

ただし、小学生(しょうがくせい)・中学生(ちゅうがくせい)・高校生(こうがくせい)の皆(みな)さんが、保護者(ほごしや)の方(かた)から、わたし達(たち)に送(おく)ってもらうように下(くだ)さい。

保護者(ほごしや)の方(かた)へ、掲載情報(けいざいじほう)に関する重要事項(じゅうようじこう)の告知(こくち)◆投稿(こうこう)いただく場合(ばあい)、次の個人情報(こじんけいじょうほう)について掲載可能(けいざい可能)ですが、保護者(ほごしや)様の意向(けいこう)に沿(したが)って掲載(けいざい)させていただきます。

◆お子様の氏名(おこさまのうなな)□ペンネーム、□居住地(しゆまいち) (市区町村(しきふちん)まで) ※ご希望(ごきん)がある場合は、顔写真(がんしやしん)の掲載(けいざい)も可能です。掲載(けいざい)ご希望(ごきん)の場合は、JPEGなどの画像(えいざ)ファイル形式(けいしき)でお送り下(くだ)さい。

◆その他の個人情報(こじんけいじょうほう)の取り扱い(とりあつかい)について

・電子メールアドレス等の連絡先情報(れんらくさきじほう)は、記事制作(きじせいさく)の連絡用(れんらくよう)としてのみ使用(しやう)し、掲載(けいざい)することはありません。

◆提供(ていき)いただいた個人情報(こじんけいじょうほう)は、本企画(ほんきかく)以外の目的(もく)では使用(しやう)いたしません。

◆投稿(こうこう)の掲載(けいざい)などについて

・特別な事由(とくべんたしやうじ)がない限り、弊社(へいしや)から受領(じゆうりやう)などの確認(かくにん)を入れさせていただきます。ご利用(ごりよう)のメールサービス(サービス)の不達通(ふたつう)知(ち)などによりご判断(ごはん)をお願(ごん)いいたします。

・掲載(けいざい)に至(いた)らなかった場合(ばあい)でも、編集部(へんしゅうぶ)で記事内容(きじりよう)を今後の紙面(しめん)づくりの参考(さんこう)にさせていただきます。掲載(けいざい)したくない場合は、お送り下(くだ)さい。

◆投稿(こうこう)の方法(はうほう)

・次のQRコード(QRコード)を読み取(と)って下(くだ)さい。投稿専用(こうこうせんよう)の



▲日本語(にほんご)を勉強(べんきょう)する写真(しゃしん)

## お子様の「知りたい」ことを教えて！

今回(こんかい)の記事(きじ)はどうでしたか？皆(みな)さんが興味(きょうみ)を持(も)ったり、もっと知(し)りたいと感(かん)じた記事(きじ)がありましたか？

この新聞(しんぶん)で取(と)り上(あ)げたいこと、知(し)りたいこと、調(しら)べたいことはありますか？たとえば・・・



SCAN ME!

まにら新聞監修

# タガログ語教室

生徒募集中!

## フィリピン語 Eラーニング

### 会話コース(Ⅰ)

開講中：午後8時～9時30分まで(比時間) 毎週火曜日の夜8時から行う会話コース(Ⅰ)では基礎的な文法も学びますが、主にフィリピン語の日常会話(にちじょうかいわ)が話(はな)せるように会話中心(かいわしん)のテキスト教材(きざい)やビデオ教材(ビデオ教材)を勉強(べんきょう)するほか、少人数制(せうにんすうせい)で毎回、会話(かいわ)の練習(れんしゅう)をしてゆきます。4カ月間で16回の授業(じゅぎょう)を行い1タームとなります。

### タガログ語ベーシックコース

開講中：午後3時30分～5時まで 毎週日曜日の午後3時30分から行うタガログ語ベーシックコースでは、主に東京外国語大学(とうきょうがいこくごだいがく)フィリピン言語(げんご)モジュールを使ってタガログ語の基礎的な文法(ぶんぽう)を中心に勉強(べんきょう)しますが、簡単な会話練習(かいわれんしゅう)やビデオ教材(ビデオ教材)を使ったフィリピン文化(ぶんか)の解説(かいせつ)なども行(おこな)います。4カ月間で16回の授業(じゅぎょう)を行い1タームとなります。

### タガログ語アドバンスコース(Ⅱ)

開講中：午後3時30分～5時まで(比時間) 毎週土曜日の午後3時30分から行うタガログ語アドバンスコース(Ⅱ)では、主に基礎的な文法事項(ぶんぽうじこう)を既習(きしゆ)された方を対象(たいさく)に、東京外国語大学(とうきょうがいこくごだいがく)フィリピン言語(げんご)モジュールを使ってタガログ語で最も難解(なんかい)とされる動詞(どうし)の解説(かいせつ)と使(つか)い方を学びます。また、タガログ語タブロイド紙(たぶろいどし)の内容(ないよう)やフィリピン語のユーチューブビデオなども使(つか)って、時事的なタガログ語の表現(ひょうげん)もみてゆきます。4カ月間で16回の授業(じゅぎょう)を行い1タームとなります。

## 日本人の先生に 習う

## フィリピン語

講師(こうし)：澤田公伸(さわだこうしん)  
受講料(じゆうりょう)：毎月4,800ペソ(入会金1,000ペソ)  
お問合せ、受講希望(じゆくわい)、支払い方法(しはらいはうほう)などは下記の講師宛(こうし宛)メールアドレスまでご連絡(ごれんらく)を。  
講師メールアドレス：masi\_manila@yahoo.co.jp

タガログ語を学ぼう